

2 復旧・復興の進捗状況調査分析結果

宮城県の復旧・復興の進捗状況について調査したところ、次のような結果となりました。

(1) 全般的な復旧・復興の実感について

<概要>

■県全体

「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」を合わせた『高実感群』は61.3%、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」を合わせた『低実感群』は24.9%である。

■性別

男性の『高実感群』は60.1%で、県全体より1.2ポイント低い。

女性の『高実感群』は62.7%で、県全体より1.4ポイント高い。

■年代別

65歳未満の『高実感群』は62.8%で、県全体より1.5ポイント高い。

65歳以上の『高実感群』は60.1%で、県全体より1.2ポイント低い。

■地域別

沿岸部の『高実感群』は60.1%で、県全体より1.2ポイント低い。

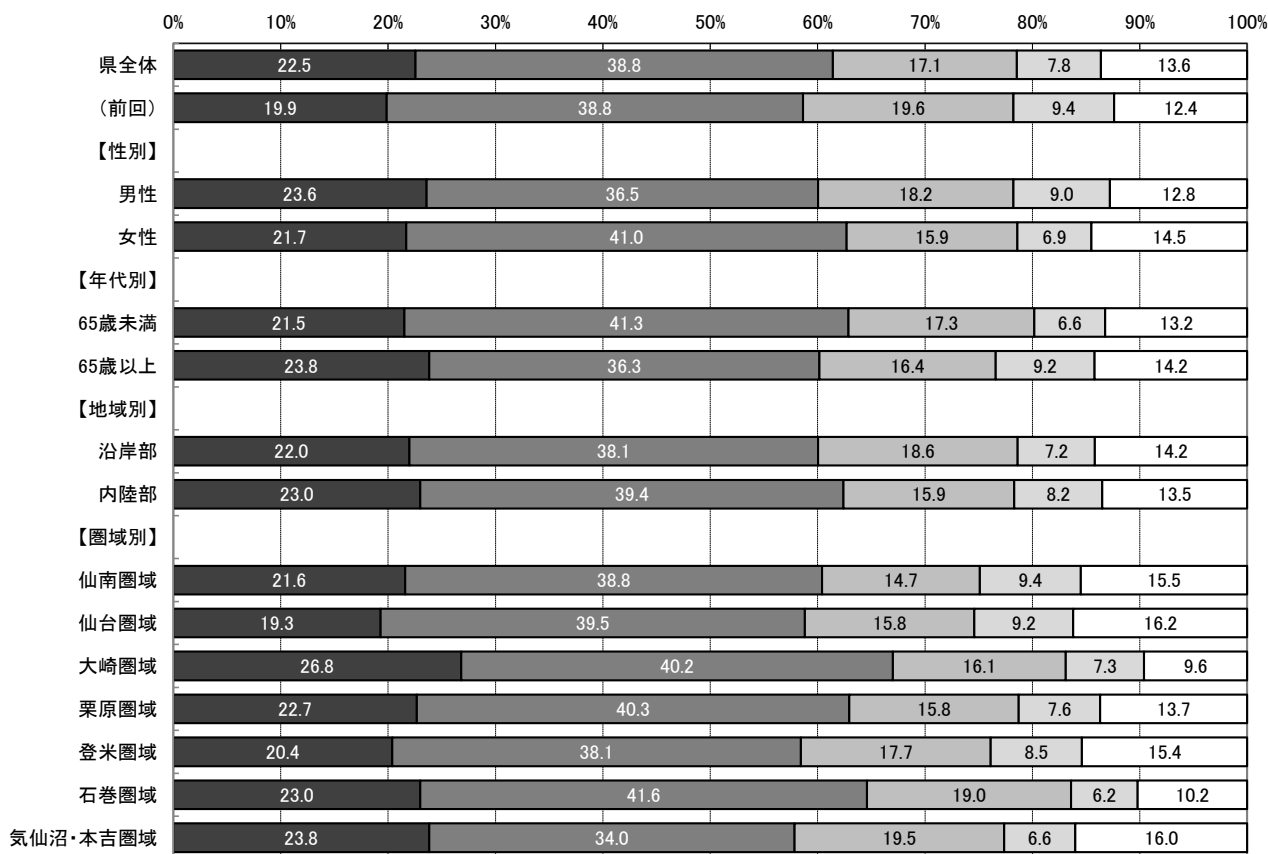
内陸部の『高実感群』は62.4%で、県全体より1.1ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高実感群』は、大崎圏域が67.0%で県全体より5.7ポイント高い。

その他の圏域の『高実感群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

全般的な復旧・復興の実感に関する割合 (回答者属性別)



■進んでいると感じる □やや進んでいると感じる □やや遅れていると感じる □遅れていると感じる □分からない

全般的な復旧・復興の実感について (回答者属性別)

		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		進んでいる と感じる	やや 進んでいる と感じる	やや 遅れている と感じる	遅れている と感じる	分からない			
県全体	度数	405	698	308	141	245	1,797	126	1,923
	パーセント	21.1/22.5	36.3/38.8	16.0/17.1	7.3/7.8	12.7/13.6	93.4/99.8	6.6/	100.0/
(前回)	度数	382	744	376	180	237	1,919	137	2,056
	パーセント	18.6/19.9	36.2/38.8	18.3/19.6	8.8/9.4	11.5/12.4	93.3/100.1	6.7/	100.0/
	「分からない」を 除くパーセント	26.1	45.0	19.8	9.1		100.0		
	「分からない」を 除くパーセント	22.7	44.2	22.4	10.7		100.0		
【性別】									
男性	度数	187	289	144	71	101	792	66	858
	パーセント	21.8/23.6	33.7/36.5	16.8/18.2	8.3/9.0	11.8/12.8	92.4/100.1	7.7/	100.0/
女性	度数	214	404	157	68	143	986	58	1,044
	パーセント	20.5/21.7	38.7/41.0	15.0/15.9	6.5/6.9	13.7/14.5	94.4/100.0	5.6/	100.0/
【年代別】									
65歳未満	度数	211	406	170	65	130	982	78	1,060
	パーセント	19.9/21.5	38.3/41.3	16.0/17.3	6.1/6.6	12.3/13.2	92.6/99.9	7.4/	100.0/
65歳以上	度数	189	288	130	73	113	793	46	839
	パーセント	22.5/23.8	34.3/36.3	15.5/16.4	8.7/9.2	13.5/14.2	94.5/99.9	5.5/	100.0/
【地域別】									
沿岸部	度数	150	260	127	49	97	683	50	733
	パーセント	20.5/22.0	35.5/38.1	17.3/18.6	6.7/7.2	13.2/14.2	93.2/100.1	6.8/	100.0/
内陸部	度数	246	422	170	88	145	1,071	72	1,143
	パーセント	21.5/23.0	36.9/39.4	14.9/15.9	7.7/8.2	12.7/13.5	93.7/100.0	6.3/	100.0/
【圏域別】									
仙南圏域	度数	53	95	36	23	38	245	16	261
	パーセント	20.3/21.6	36.4/38.8	13.8/14.7	8.8/9.4	14.6/15.5	93.9/100.0	6.1/	100.0/
仙台圏域	度数	44	90	36	21	37	228	20	248
	パーセント	17.7/19.3	36.3/39.5	14.5/15.8	8.5/9.2	14.9/16.2	91.9/100.0	8.1/	100.0/
大崎圏域	度数	70	105	42	19	25	261	19	280
	パーセント	25.0/26.8	37.5/40.2	15.0/16.1	6.8/7.3	8.9/9.6	93.2/100.0	6.8/	100.0/
栗原圏域	度数	63	112	44	21	38	278	20	298
	パーセント	21.1/22.7	37.6/40.3	14.8/15.8	7.0/7.6	12.8/13.7	93.3/100.1	6.7/	100.0/
登米圏域	度数	53	99	46	22	40	260	13	273
	パーセント	19.4/20.4	36.3/38.1	16.8/17.7	8.1/8.5	14.7/15.4	95.3/100.1	4.8/	100.0/
石巻圏域	度数	52	94	43	14	23	226	17	243
	パーセント	21.4/23.0	38.7/41.6	17.7/19.0	5.8/6.2	9.5/10.2	93.1/100.0	7.0/	100.0/
気仙沼・本吉 圏域	度数	61	87	50	17	41	256	17	273
	パーセント	22.3/23.8	31.9/34.0	18.3/19.5	6.2/6.6	15.0/16.0	93.7/99.9	6.2/	100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

(2) 全般的な復旧・復興の進捗状況を実感した取組

①回答者数

回答者数 1,247名

②主な理由を分野別に類型

分類項目	進んでいると感じる	やや進んでいると感じる	やや遅れていると感じる	遅れていると感じる
分野1 環境・生活・衛生・廃棄物	348件	588件	292件	119件
取組1 被災者の生活環境の確保	167件	300件	148件	58件
取組2 廃棄物の適正処理	109件	176件	85件	38件
取組3 持続可能な社会と環境保全の実現	72件	112件	59件	23件
分野2 保健・医療・福祉	345件	576件	282件	115件
取組1 安心できる地域医療の確保	161件	230件	121件	48件
取組2 未来を担う子どもたちへの支援	88件	139件	71件	31件
取組3 だれもが住みよい地域社会の構築	96件	207件	90件	36件
分野3 経済・商工・観光・雇用	312件	527件	258件	100件
取組1 ものづくり産業の復興	62件	111件	60件	20件
取組2 商業・観光の再生	125件	203件	88件	36件
取組3 雇用の維持・確保	125件	213件	110件	44件
分野4 農業・林業・水産業	293件	472件	262件	107件
取組1 魅力ある農業・農村の再興	120件	195件	99件	51件
取組2 活力ある林業の再生	34件	64件	38件	10件
取組3 新たな水産業の創造	68件	90件	69件	24件
取組4 一次産業を牽引する食産業の振興	71件	123件	56件	22件
分野5 公共土木施設	518件	833件	421件	151件
取組1 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進	184件	293件	137件	55件
取組2 海岸、河川などの国土保全	128件	205件	109件	37件
取組3 上下水道などのライフラインの整備	108件	178件	92件	34件
取組4 沿岸市町をはじめとするまちの再構築	98件	157件	83件	25件
分野6 教育	272件	467件	244件	94件
取組1 安全・安心な学校教育の確保	139件	254件	127件	52件
取組2 家庭・地域の教育力の再構築	65件	95件	60件	17件
取組3 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実	68件	118件	57件	25件
分野7 防災・安全・安心	441件	732件	359件	134件
取組1 防災機能の再構築	106件	198件	99件	43件
取組2 大津波等への備え	123件	205件	103件	32件
取組3 自助・共助による市民レベルの防災体制の強化	108件	155件	68件	29件
取組4 安全・安心な地域社会の構築	104件	174件	89件	30件
その他	3件	6件	3件	2件
総数	2532件	4201件	2121件	822件
回答者数	319名	553名	262名	113名

※件数は複数回答扱い

■全般的な復旧・復興の進捗状況の実感について、「やや遅れている」又は「遅れている」と回答している低実感群が最も多かったのは、「被災者の生活環境の確保」で、次いで「道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進」、「安全・安心な学校教育の確保」の順であった。